

# ★3月議会での一般質問の内容★

- 農業行政について
  - 1) 農業体験農園について
    - ①都市型農業の振興策をどのように考えているのか
    - ②町内の体験農園の指導、管理の現状について
    - ③体験農園に対して町はどのような支援をしているのか
    - ④都市型農業として農業体験農園を推進する考えはないのか
    - ⑤行政の財政的、政策的支援の考えはないのか
  2. 特定健診・保健指導について
    - 1) 特定健診の結果と保健指導の進捗状況について
      - ①特定健診の受信率は目標値を達成したのか
      - ②実施過程の中で問題はなかったのか
      - ③未受診者対策として報奨金制度等の導入の考えはないのか
      - ④現段階での保健指導の実施率と最終予測について
      - ⑤保健指導のプログラムの内容について
      - ⑥保健指導のアウトソーシングの考えはあるのか
      - ⑦未受診者対策として健康づくり推進委員制度等の導入の考えはないのか
    3. 教育行政について
      - 1) 全国学力調査について
        - ①埼玉県教育委員会開催の意見交換会において当町の小中学校校長会の見解はどうであったのか
        - ②埼玉県教育委員会開催の意見交換会において当町の教育委員会の見解はどうであったのか
        - ③教育委員会は保護者や地域住民への説明責任をどのように果たしているのか
        - ④各学校は保護者や地域住民への説明責任をどのように果たしているのか
        - ⑤学校別結果開示は、学力テストの実施方法に対して町民の信頼を損なうおそれがあるのか
        - ⑥学校別結果開示は、次年度以降各学校からの協力が得られなくなるのか
        - ⑦学校別結果開示は、序列化や過度の競争を煽るおそれがあるのか
        - ⑧学校別結果開示は、開かれた学校への改革の一步にはならないのか

## (1) 農業体験農園の推進

について

近年、市民農園は、農地活用や健康福祉に役立つなど様々な働きが着目され、設置数が徐々に増えてきています。また、農家の方が指導、経営する体験農園も注目を集めつつあります。兼ねてから練馬区で実施している農業体験農園は、練馬方式として関心を呼んでいました。この農業体験農園には様々な可能性があり、同時に「農業のあるまちづくり」を実現し、



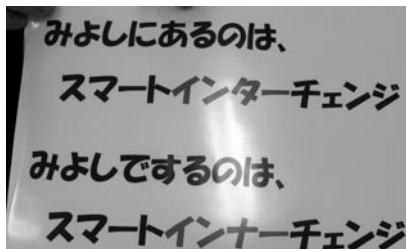
都市住民との交流を果たす新たな地域農業の振興策ともなると思います。一般質問します。

## (2) 特定健診、保健指導の進捗状況は

の進捗状況は

平成18年6月、医療制度改革関連法における健康保険法等の一部改正の成立によって、生活習慣病に着目した疾病予防を重視し、医療保険者による特定健康診査・特定保健指導の実施が義務づけられました。

昨年、7月から特定健診が始まり、順次メタボリックシンドローム該当者には保健指導が始まっています。初年度の受診率や保健指導の内容等、町民の皆さんの健康と適正な医療費のあり方を考え質問します。



保健指導プログラムの内容等、町民の皆さんの健康と適正な医療費のあり方を考え質問します。

## (3) 全国学力テスト

当町の説明責任は

平成19年文部科学省は、43ぶりに全国学力・学習状況調査を実施しました。学力調査結果の開示については、非開示を前提に調査が行われましたが、開示をする都道府県、自治体も出てきています。埼玉県でも情報公開条例に基づき、埼玉県情報公開審査会は埼玉県教育委員会に開示をすべきだと答申しました。市町村や学校は、地域住民や保護者に対して説明責任があり、その見解を問いたいと思います。



学力調査問題を伝える新聞記事